

平成 21 年 8 月 3 日
電源開発株式会社
豊田通商株式会社

風力発電事業会社の保有株式の譲り受けについて
～当社として国内 13 番目の風力発電所～

電源開発株式会社（以下：J-POWER、本社：東京都中央区、社長：北村雅良）は、このたび、豊田通商株式会社（以下：豊田通商、本社：愛知県名古屋市、社長：清水順三）から、同社が運営している風力発電事業会社「株式会社ウインドテック小国」の保有株式の全株を譲り受けました。

これは、豊田通商グループの風力発電事業再編の一環として、譲渡についてお話があり、協議の結果、J-POWER が譲り受けるに至ったものです。

J-POWER と豊田通商はこれまでも共同で風力発電事業会社を手がけ、ジェイウインド東京（※1）およびジェイウインド田原（※2）の2社を運営してきた実績があります。

豊田通商グループは、風力発電機器販売についてはヴェステックジャパン株式会社（本社：東京都港区、社長：高橋 博）を中心に、風力発電事業については株式会社ユーラスエナジーホールディングス（本社：東京都港区、社長：永田哲朗）を中心に、これからも国内外における更なるクリーン電力導入の促進を目指してまいります。

J-POWER は、エネルギーと環境の共生を標榜し、再生可能エネルギーの一つとして風力発電事業の推進に取り組んでおり、これまで、国内 12 地点 合計 255,880kW を運営しています。今回の譲り受けにより、J-POWER の稼働中の風力発電設備は、国内 13 発電所 合計 264,380kW、海外 1 発電所 48,000kW となりました。J-POWER は、これまでの風力発電事業の知見・経験を活用し、一層の効率的、安定的な運転を図り風力エネルギーのさらなる有効活用を目指します。

※1 ジェイウインド東京：東京湾臨海風力発電所（2003 年 3 月運転開始、出力 1,700kW、東京都）の事業会社

※2 ジェイウインド田原：田原臨海風力発電所（2005 年 3 月運転開始、出力 22,000kW、愛知県田原市）の事業会社

以 上